



Company Profile

Technology & Trust

技術と信頼

NIRECO

株式会社ニレコは、「技術と信頼」を理念に掲げ、1950年(昭和25年)の設立以来長年にわたり、生産ラインにおける制御・計測・検査装置のメーカーとしてお客様の生産活動を支え続けてまいりました。私たちの今日の姿があるのも、ひとえにお客様、取引先様や株主様をはじめとしたステークホルダーの皆様のご支援があったからこそと心より感謝いたします。私たちニレコは、制御・計測・検査装置の分野で、さまざまな製品の生産をサポートし、お客様の生産性・品質・安全性の向上に貢献しています。私たちは、お客様やサプライヤーの皆様とともに成長し、最高品質の製品とサービスをお届けすることで、社会に新しい価値を創造し、信頼されるパートナーであり続けることを目指しています。先進の「技術」を提供し、お客様の声に応え続けることで「信頼」を得るとともに、良きパートナーとして共に成長することを目指します。パートナーシップにより生み出された価値が広く社会において用いられ、私たちが携わり生み出された製品を使う人々に喜びと感動をもたらすこと、これが私たちニレコにとっての願いです。今後とも皆様におかれましては一層のご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



ニレコの特徴と強み

私たちの製品の特徴を表すキーワードは『制御』、『計測』、そして『検査』です。それぞれの生産ラインの特性に合わせて、時にはカスタマイズした製品を組み込むことにより、生産工程で生じるムダを無くし、また、品質の向上にも貢献してまいりました。そして、組み込んだ後の生産を支える充実したサポートなど、長年にわたるそれら実績の積み重ねが製品だけではない当社の強みとなっております。

セグメントとマーケット

		マーケット					
セグメント		鉄鋼/非鉄	化学/印刷	電気/電子	食品/農業	半導体	その他
制御機器事業	鉄鋼・非鉄金属分野	●	○	○	○	○	○
	フィルム・軟包材分野	○	●	●	●	○	○
検査機事業		●	●	●	●	●	●
オプティクス事業		○	○	○	○	●	●



制御機器事業 [鉄鋼・非鉄金属分野]

制御機器事業における当分野では、主に鉄鋼・非鉄金属業の生産ラインを対象とした製品を取り扱っています。もとは鉄鋼プロセスにおいての温度や圧力といった運転条件の調整を油圧の力で制御するプロセス制御装置から端を発しており、設立当初の中核事業として発展してきました。今日では、鉄鋼製品の多岐にわたる生産工程で、その品質と効率を支えるために、当社の様々な製品が活躍しています。また製品の提供だけでなく、保守点検や、部品・消耗品の交換といったアフター・フォローも鉄鋼製品の生産を支える重要な役割です。絶え間ない生産活動を支え続けてきた長年の実績による信頼性と充実したサービス体制が強みになっています。

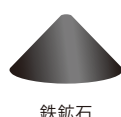


■ 鉄鋼製造工程で使用されているニレコ製品

原料・製鉄

プロセス制御装置

溶鉱炉内の圧力、流量、温度などの制御を行っています



鉄鉱石



石灰石



コークス



高炉



転炉

製鋼

渦流式溶鋼レベル計

溶けた鋼を型に流し込む際の溶鋼の表面の位置を計測しています



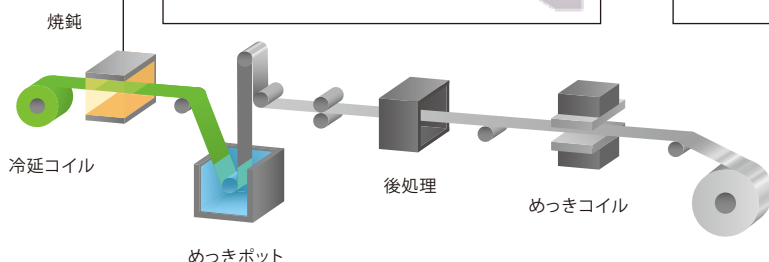
連続 casting

スラブ

表面処理

耳端位置制御装置

製造ラインを流れるウェブの蛇行制御を行っています



マーキング装置

出来上がった金属素材に様々な情報を印字し、異材混入を防止します。





制御機器事業



機能性フィルム・軟包材分野

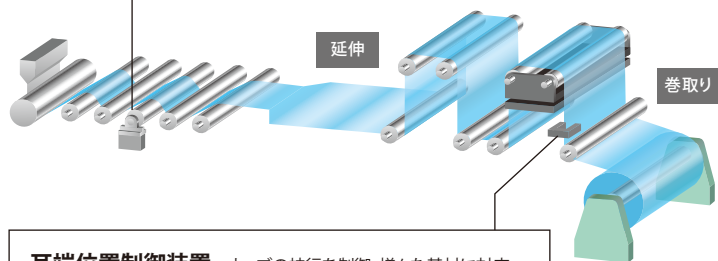
制御機器事業における当分野では、産業界においてウェブと呼ばれるシート状や巻物状になっている“薄いもの”を対象とした製品を取り扱っています。身近なもので言えば、新聞や雑誌に使われる紙、パソコン、スマートフォンなどの液晶パネルに使われる樹脂シートや、食品包装フィルムなどがその代表例です。そのような“薄いもの”を取り扱う生産工程で、ズレ、たるみやシワなどが生じないように制御することをウェブ・コントロールといいます。具体的には「揃える」、「引っばる」、「合わせる」が主なものです。これらの技術は鉄鋼・非鉄金属向けの鋼板制御で培ってきました。その後、検査機事業で培った「検査する」技術を加え、お客様の様々なニーズに応えるウェブ・コントロールの総合メーカーへと成長しました。



■ 耳端位置制御・張力制御工程で使用されているニレコ製品

張力制御装置

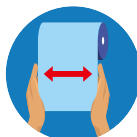
ウェブの張力を一定に保ち、高精度な生産に寄与する



耳端位置制御装置 ウェブの蛇行を制御、様々な基材に対応



製品特徴



揃える

耳端位置制御装置

ウェブの送り出し、巻取り、加工の工程で端を均一に揃えるようコントロールする事で、綺麗に巻き取る、高精度に加工する為の制御システムです。



引っばる

張力制御装置

生産ラインの様々な工程で、ウェブの張力を監視、制御し、高精度で安定した生産をする為には必須のシステムです。



合わせる

見当合わせ制御装置

新聞、雑誌、包装資材などの多色印刷時の色と色の位置ズレを全方位で調整する事で、高精細で綺麗な仕上がりを維持する制御システムです。



検査する

印刷品質検査装置

食品包装などに代表される様々な印刷技術を使って生産される製品の異物や汚れなどの不良箇所を監視する検査システムです。

■ 耳端位置制御・見当合わせ制御で使用されているニレコ製品

のり付け検査システム

カメラが捉えたのり付け画像から、のり付けの長さ、位置などを検査



自動見当制御装置

グラフィ印刷の縦横見当を自動制御



蛇行制御装置（絵柄基準）

見えるから失敗しない！
絵柄基準による蛇行制御が実現！

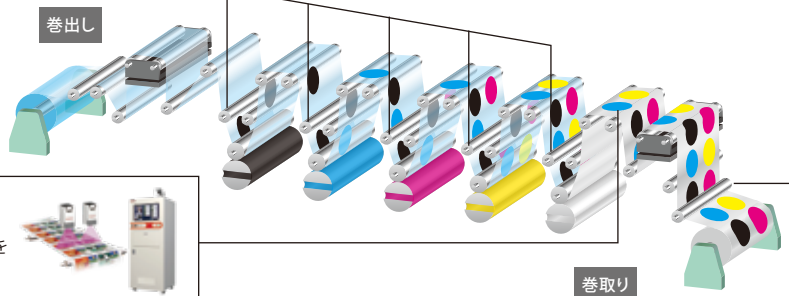
デザインポジション
コントロールシステム

DPC



印刷品質検査装置

食品包装や印刷面の汚れなどを検知し、不良箇所を自動識別

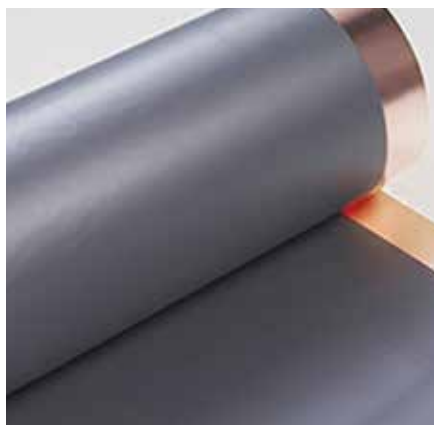
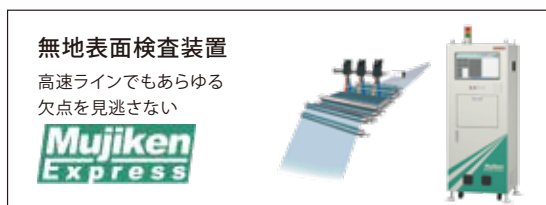




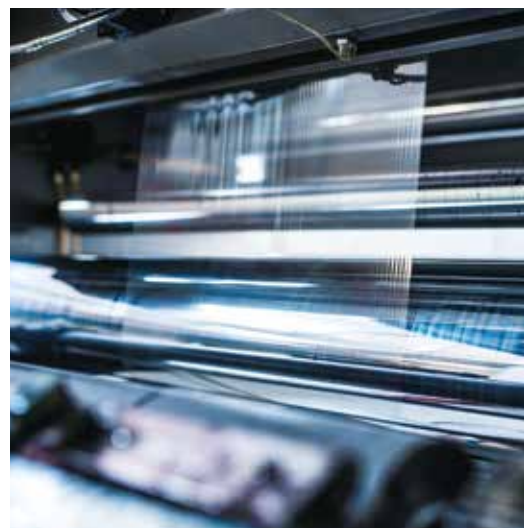
検査機事業

検査機事業は、センシングや光学などのコア技術を駆使し、人間の目では認識が困難な小さなキズや汚れなどを高速かつ高分解能で検査する装置を提供しております。もともとこれらの技術は、鉄鋼業向けに鋼材の表面を撮影した画像を演算処理し、結晶粒度を測定するため、また、印刷物の網点を正確に計測・管理するために開発されたものです。その後、大学や研究所での医学、生物学、工業製品などあらゆる分野における基礎研究、試験物の検査現場で長年にわたり技術を蓄積してきました。現在では、高機能フィルムから食品、農産物まで、幅広い対象物を検査する製品を標準的に取り扱いながら、絶えずお客様のご要望に応え続けています。

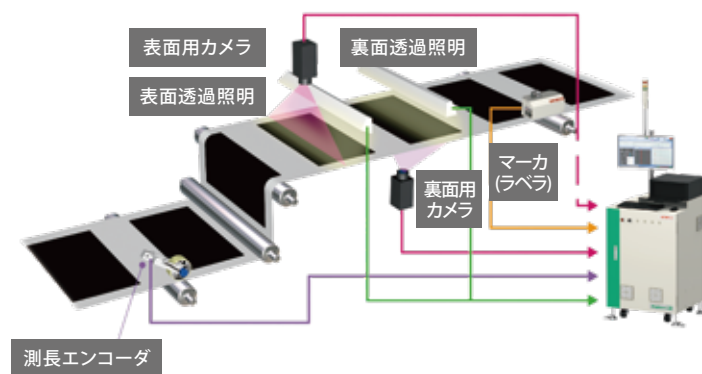
■ 無地素材の表面検査に使用される検査装置



無地表面検査装置は、製造ラインを流れる素材のキズ、異物をはじめとする欠陥等をリアルタイムに検知し、お客様の品質向上、生産性の向上に貢献します。ニレコの表面検査装置『Mujiken』シリーズは高感度センサーと独自アルゴリズムを搭載し、高速ラインにおける効率的な処理と、微細な欠陥を見逃さない高い検出精度を併せ持ちます。変わりゆく業界のニーズに対応するべく日々開発を続け、電極シートなどの高精細塗工部の測長にも対応しております。



■ 電極シート向け表面検査&測長装置 **Mujiken-RB**



■ 選果用 内部・外部検査装置 ■ 近赤外分析装置



複数のカメラを搭載し、紫外光、可視光、近赤外光を撮影できる青果物向け検査装置です。ラインを流れる青果の内部状態と外観を一度に素早く検査・選別でき、品質検査の省人、省力化に貢献します。



可視～近赤外のスペクトルを測定し、色及び複数の成分を極短時間で分析します。吸収強度と成分の相関を用いた分析法により、薬品レスでかつ成分量を簡単に非破壊で分析します。

オプティクス事業

オプティクス事業は、様々な先端分野で使用するレーザ装置や光学部品を提供しています。レーザはその特性から、製品へのマーキング・加工や各種検査用の光源として産業用分野、医療用分野で広く活用されています。当社は、培ってきた固体レーザ、ファイバレーザなどの技術を駆使して、半導体検査装置用レーザ光源装置、レーザ加工用装置、医療診断装置用光源装置など、幅広い分野へレーザ装置を提供しています。また、当社グループは高品質光学部品の製造に必要な光学設計技術、高精度加工技術、測定・評価技術、高い知見を有した人材と設備を有しており、ユーザーニーズに合わせた波長板や偏光子などの各種光学部品を広く産業界や学術分野へ提供しています。



■ 半導体検査用深紫外レーザ



■ 半導体検査で使用される非線形結晶



■ 光ヘテロダイン方式レーザ距離計



■ 光学機器に使用される光学部品





株式会社ニレコ

〒192-8522 東京都八王子市石川町2951-4

Tel.042-642-3111(代表)

<https://www.nireco.jp>

会社概要

会 社 名	株式会社ニレコ
英 文 社 名	NIRECO CORPORATION
創 立	1950年11月
資 本 金	3,094百万円(2025年3月末日)
株 式	東京証券取引所 スタンダード市場 証券コード：6863
本社所在地	東京都八王子市石川町2951-4 TEL:042-642-3111(代表) FAX:042-644-5815 URL: https://www.nireco.jp (日本語) https://www.nireco.com (英語)
従 業 員 数	連結 466名(2025年3月末日)
売 上 高	107.5億円(2025年3月期)
事 業 内 容	制御および計測装置の開発、製造、販売ならびに保守サービス 制御機器事業 プロセス制御装置、自動識別印字装置、 耳端位置制御装置(メタル関連)、渦流式溶鋼レベル計 耳端位置制御装置(印刷、フィルム関連)、張力制御装置、 見当合わせ制御装置、のり付け制御装置、印刷品質検査装置 ほか 検査機事業 無地表面検査装置、画像処理解析装置、近赤外分析装置、選果装置 ほか オプティクス事業 レーザ装置、光学部品 ほか
取 締 役	代表取締役社長※1 中杉 真一 CEO 取締役※1 佐々田 卓也 管理部門長 取締役※1 中村 洋三 制御機器事業部長 取締役監査等委員 篠原 富士郎 取締役監査等委員※2 高木 敏行 取締役監査等委員※2 大木 奈央子

※1 執行役員を兼任しております。※2 会社法に定める社外取締役です。

事 業 所

- 八王子事業所(本店)
〒192-8522 東京都八王子市石川町2951-4
電話：042-642-3111(代表) FAX：042-644-5815(総務部)
- 東京営業所(製鉄・鉄鋼用制御及び計測装置)
〒136-0082 東京都江東区新木場2-2-7
電話：03-5534-0585 (営業) 03-3522-2020 (サービス)
FAX：03-3522-2002
- 大阪営業所
〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-18-33
電話：06-6190-5550(代表/ウェブ営業・サービス)
電話：06-6190-5552(検査機営業) FAX：06-6190-5551
- 明石営業所(製鉄・鉄鋼用制御及び計測装置)
〒674-0092 兵庫県明石市二見町東二見1065-6
電話：078-942-5488(サービス) FAX：078-942-5487(サービス)
- 九州営業所(製鉄・鉄鋼用制御及び計測装置)
〒803-0822 福岡県北九州市小倉北区青葉2-5-12
電話：093-330-0010(営業) 093-330-0011(サービス)
FAX：093-953-8632(営業) 093-953-8673(サービス)
- 光技術研究所
〒179-0081 東京都練馬区北町1-24-15 練馬北町ビルディング1F
電話：03-6630-3020 FAX：03-6906-8030
- 相模原工場
〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢1675-2
電話：042-774-0881 FAX：042-774-9719
- 韮崎工場
〒407-0005 山梨県韮崎市一ツ谷1533
電話：055-145-8211 FAX：055-145-8803

グループ会社

- 株式会社光学技研
〒243-0033 神奈川県厚木市温水135番地
電話：046-224-2555 FAX：046-224-8007
- 西武電機株式会社
〒193-0941 東京都八王子市狭間町1458-7
電話：042-669-0308 (代表) FAX：042-669-0258
- 京浜光膜株式会社
〒259-1304 神奈川県秦野市堀山下24-20
電話：0463-87-2002 (代表) FAX：0463-87-1041
- 応用光研工業株式会社
〒197-0003 東京都福生市大字熊川1642-26
電話：042-552-4511 (代表) FAX：042-552-5750
- Nireco Automatic Controller (Shanghai) Co., Ltd. Room101,
First Floor, Building 7, No8, Lane449 Nujiangbei Rd, Putuo
District, Shanghai 200333 China
- Nireco Taiwan Corporation
No.2, Ln.12, Qingle St., Tucheng Dist., New Taipei City236, Taiwan
- Nireco Korea Corporation
#920-37, Cheongang-Ro, Gangdong-Myeon, Gyeongju-Si,
Gyeongbuk, 780-912 Korea

自動制御のパイオニアとして

ニレコの歴史をさかのぼると、1931年、Askania Werke A.G. (ドイツ) により設立されたアスカニア合資会社にたどりつきます。1936年、同社が株式会社への改組と同時に取り組んだのが、当時輸入に頼っていた油圧噴射管式自動制御装置の国産化でした。同社の解散後、旧アスカニアの社員たちが中心になり、取引先企業の資本参加を得て、1950年に日本レギュレーターとして設立されたのが当社の始まりです。設立より取り組んできたプロセス自動制御装置は、鉄鋼や化学といった工業製品の発展・拡大とともに高まる生産現場の様々な要望に応えるため、培った技術に海外から取り入れた技術を融合することで新たな製品を開発し、産業界の発展に貢献してまいりました。このようにプロセス事業から始まった当社は、その後、培った技術を応用してマーケットを徐々に広げ、制御機器事業、検査機事業、オプティクス事業の3つの事業を柱とする現在の姿になりました。

ヒストリー

1931	Askania Werke A.G.(独)の 日本法人、アスカニア合資会社設立		1996	八王子事業所研究棟完成
1936	アスカニア株式会社に改組		1998	Nireco Taiwan Corporationを 増資引き受けにより子会社化 ISO9001の認証取得
1945	アスカニア株式会社解散	アスカニア社当時の自動制御装置	2000	創立50周年
1950	東京都中央区に日本レギュレーター 株式会社設立		2003	中国にNireco Automatic Controller (Shanghai) Co.,Ltd.を設立
1951	東京都品川区に目黒工場開設		2004	店頭登録を取消し、ジャスダック証券取引所 (現JASDAQスタンダード)に株式を上場
1956	東京都大田区に六郷工場開設		2012	京橋事業所を閉鎖して八王子事業所に統合
1965	東京都八王子市に八王子事業所開設		2013	子会社ニレコ計装株式会社を吸収合併
1969	本店を東京都中央区から港区へ移転		2014	韓国にNireco Process Korea Co., Ltd.を設立
1971	目黒工場を 八王子事業所に 移転		2015	八王子事業所の老朽化対策のため新棟建設 および耐震補強、付帯施設を新設
1972	子会社ニレコサービス株式会社 (後のニレコ計装株式会社)を設立		2017	株式会社メガオプトの株式取得により子会社化
1979	東京都八王子市石川町に本店移転登記		2018	Nireco Process Korea Co., Ltd.が 土地建物取得、生産体制整備
1984	商号を「株式会社ニレコ」に変更		2019	子会社株式会社メガオプトを吸収合併 株式会社光学技研の株式取得により子会社化
1989	六郷工場を八王子事業所に移転		2021	西武電機株式会社の株式取得により子会社化
	日本証券業協会に店頭登録		2023	Nireco Process Korea Co.,Ltd.が社名を Nireco Korea Corporationに変更
			2024	子会社ミヨタ精密株式会社を吸収合併 京浜光膜株式会社の株式取得により子会社化
			2025	応用光研工業株式会社の株式取得により子会社化